

産 業 建 設 調 査 会 記 録

平成31年2月8日（金）
第4委員会室
11時07分～11時43分

- 【委員】岡本委員長、串崎副委員長
三浦委員、川上委員、飛野委員、笹田委員、牛尾委員
- 【委員外】
- 【議長団】
- 【執行部】
- 【事務局】 鎌原書記
-

【テーマ】

1. 政策討論会の議題について

2. その他

【議事の経過】

[11 時 07 分 開議]

岡本委員長

今日は産業建設委員会の調査会ということで、前回議会報告会の中でいただいた意見を各々の委員会が吸い上げて何点かを討論会に利用しようという話については、皆さんご承知のとおりです。今日はこの委員会に関わる約15項目について皆さんのお手元に資料が配られていますが、1つ1つ、執行部に送るもの、中山間地域に送るもの、我々が討論会に活用するものを、読み上げながら審議して分類させていただこうと思いますので、ご協力をお願いします。

では1つ目「空き家の有効活用のための10年後、20年後の空き家マップを作成しコンパクトシティ化を推進する」という上府から出た意見について。皆さんどのようにお諮りしましょうか。

三浦委員

一度やって、あとからまた絞るのですよね。

川上委員

それが良いのでは。空き家が一杯あるのだから。

岡本委員長

私が思ったのは、1つ1つをどこどこへやるとか、保留にするとか、とりあえずそこを決めていこうかと思った。

三浦委員

1回ばーっとやって、ですよ。だから審議の余地ありのものはまとめて後からまたやるのですよね。

岡本委員長

細かい所はまた、もしかして中山間に送ったりするものについては申入れとして事務局にお願いしてお渡しする形にしようと思います。

ではNo. 1について。

笹田委員

結局、何と何に分けるのですか今は。

岡本委員長

まず、我々が審議すべきもの。それから執行部に渡すべきもの。広報広聴に回答してもらうもの。

三浦委員

意見として聞くものですか。

牛尾委員

今日は政策討論会の意見をしようという話ではなかったの。

岡本委員長

そうだけど、とりあえず全部で55項目来ているから。

笹田委員

この中から絞れば良いのでは。

岡本委員長

だからそれを、分けた方が良いのかと思って。

牛尾委員

議会全体で政策討論会で扱うテーマを決めるわけだろう。関係あるわけではないだろう、ないことはないけど。やるべきことはここにあるものだから。

笹田委員

牛尾委員が言われたように、今回政策討論会としてこの中から絞るのが目的だと思った、話を聞く限り。それを市に持っていくとかそういう話ではなく、今回は政策討論会をするための材料として相応しいか相応しくないのかのチョイスをするだけかと思っていました。

岡本委員長

分かりました。私は広報広聴委員会から、この資料が全体として流れてきたので、広報広聴委員会にこの扱いについて一任されたと判断しました。その流れの中で、政策討論に使うものをピックアップして、その他は何らかの形で広報広聴委員会に返すのかと思ったわけです。

三浦委員

広報広聴委員会の中で1回井戸端会議を聞いていますが、聞いたものを執行部からの回答をもらって返すとかいう審議は、あちらはされてないではないですか。

(「してない、してない」という声あり)

僕の理解は、これがこちらに送られてきたのももちろんここを参考にしながら、政策討論会のテーマを決めるのがまず1つと、いやこれは政策討論会の議題にせずには執行部からの回答で良いのではというものはそのまま返して、どこかでそれをやらないと執行部からの回答が市民の方々に返らないことになるので。それは広報広聴委員会がやるならここでやらなくて良いと思いますが。

笹田委員
牛尾委員

それは広報広聴委員会でやる。

今までもそのように市民の方に伝えながら議会報告会をやってきたわけ。今日いただいた意見は議会が答えること、執行部から答弁があること……とそうやって議会報告会をやっていたのだから、それは広報広聴委員会の中でやってもらわないと。

笹田委員

今までは、市に回答を求めるものが簡単に分かりました。正副委員長が分けたものを市にお願いして返してもらっていました。今回の目的は多分、政策討論会をしようというのが最大の目標なので、常任委員会として絞り込みしてもらって常任委員会として課題を上げてもらってというのが、広報広聴委員会のお願いで議運に言ったというのが本来の目的です。

岡本委員長
三浦委員

そうですか、分かりました。そしたら私の勘違いというか。

それはここから委員長への説明が間違っていたので、それは僕のミスです。それだったら広報広聴委員会の方でやってもらうということで。

川上委員
岡本委員長

今日は討論会を。

55項目あります。そうしたらそういう形に従って我々が政策討論する題をこの中からリストアップすることを、今日はやりたいと思います。残りは広報広聴委員会にお返しするので、事務局からも伝えてください。

牛尾委員

議会改革でも議運の視察でも政策討論会をやるということになったのは、ここに挙げたものから政策討論会のものを選ぶということできたわけではないです。各議員が所管委員会の中で「我々の委員会はこれを上に上げて1年やろう」というようなテーマの選び方はしてないから。

岡本委員長

私のニュアンスでは議会報告会の色んなテーマをとりあえず使わせてもらって討論しようではないか、という話はありません。

牛尾委員

だからそれは良いけど、この中からこれは必要だということはあるけど、これだけに限られていたら政策討論会の幅が狭くなります。

岡本委員長
牛尾委員

それは1つの意見として。

議運でも特別委員会でも先進地視察をした中では、ここから選んで政策討論会の題材を決めるという話にはなっていません。

岡本委員長
牛尾委員

あそこの視察……。

いや、大事だよ、ここが入口だから。だから各担当常任委員会でこれはやるべきだというテーマを選んで上に上げるのが、本来の政策討論会なのでしょう。

笹田委員

おっしゃるとおりですが、意見をいただいた中にもし相応しい内容があれば材料にしてくださいねという。

牛尾委員
笹田委員

そうだ。

ここから無理に選んでやりなさいという意味ではなくて、あくまで材

料としてピックアップするものがあればしてもらって、政策討論会の材料にしてくださいというくらいのニュアンスなので、これだけではありませんし、他にもし委員から「これは政策討論会ですべきだ」というのがあれば、委員会で諮ってやるべきだと思います。絶対にこの中からということではないです。

牛尾委員
岡本委員長
川上委員
岡本委員長

だから、これも1つの材料だということ。

2人から意見が出ました。皆さんどうですか。

言われたとおりだと思います。

そうですか。そうしたらこれはこれの中で選んでいく。それ以外にも個人が考えているものを提案していただいて、その中から政策討論会の題材を決めるということ。今日はこの中から選ぶということで。今日ここで政策討論に入れて欲しい案件がありますか。

牛尾委員
岡本委員長

あります。

そうしたらそれも一緒に入れながら進めていこうと思います。全体をチョイスするのではなく、皆さんもう目を通されていますので、番号と理由を併せてご発言をお願いします。

川上委員

今回はこの中で特に空き家とか草刈りがたくさんあって、注目するのはこの部分かと。草刈りについては中山間地が主だと思いますが、空き家については市街地も含めてなので、空き家について少し限定調査をやっていたらと思います。

岡本委員長
川上委員
岡本委員長
三浦委員

とりあえず何番なのか、発言をお願いします。

1、5、14、22、28、35番です。

他にありますか。

私は3つあります。1つは川上さんがおっしゃった空き家の利活用の検討。2つ目は7番にも出ていますが外国人の受入れ対策、インバウンド対策を本当に浜田はこれからやっていくのかについての議論をするべきかと思いました。もう1つは26番の後継者対策という事業承継について。市も今、商工会議所等と取り組んでいます。まだ具体的な改善策には……先に予算説明にもありましたが。協力隊を使つての事業が。政策討論する価値があるのではと思いました。

岡本委員長
牛尾委員

1、7、26番ですね。はい。他にありますか。

すぐにやらないといけないのは、お魚センターを中心にした一帯エリア、これを政策討論会に取り上げるべきだろうなど。どういう方向にあの施設を持っていくのか。これが最後のチャンスです、あの辺一帯をどうするかを考えるべきだと思います。

それからインバウンドの関係。市長が色々言っているわりには具体的な政策が出てこない。7番です。もう1つは、この間、西粟倉村に行った時に感じたのが、後継者対策の考え方が先進地は違うなど。東京にプールがあって、そこから必要な人材を引っ張ってくるのだという前向きなことが僕らは分からなかったので、やるべきだと思います。

岡本委員長
牛尾委員

ベンチャー企業のことですか。

その中で、後継者を……とりあえず地域おこし協力隊を引っ張ってきて人が足りない所へ組み込むということをやってきて、今まで浜田は失敗してきたわけです。ところが人材プールの中で浜田市はこういう人を

求めていますということを言いながら、マッチングして引っ張ってくるから上手くいく、それは当たり前だろうと思って。でもそういう考え方は今まで無かったから、ちゃんとやっておくべきだと思って。その3点くらいです。

岡本委員長
飛野委員

他にありますか。

これだけ、草刈と鳥獣被害のことが話があったら何か一つ方向を定めてやっていく必要がある。

岡本委員長

中山間地域振興特別委員会が動いていますのでその分は産業建設委員会ではなくて、特別委員会だと思います。

飛野委員

しかし、これだけ井戸端会で項目が出ているということは、そのラインに乗せてなんらなかの必要があると思います。

岡本委員長
飛野委員
岡本委員長
串崎委員

それでは、番号で言ってもらえます。

8、9、10、12、26、27、29、30、31、32、38、40、50です。

串崎委員。

いっぱいでしたが、今出たものを今から皆さんで話し合うと思いますが、これが出ても全部できませんので1点に絞ってやられる方向ですか。

岡本委員長
串崎委員

これからの協議でしたいと思います。

私としたらこの中で1点に絞ってやっていただきたいと思っています。草刈りはここで中山間地域振興特別委員会とダブってやらなくてもいいかなと。先ほど牛尾委員が言われたとお魚センターのことが重要になってくるかなと思います。

川上委員

中山間地域に関係する草刈りですが、実情は産業で生かされていると思いますので、産業建設委員会で考えてもいい部分があるのかなと思います。

牛尾委員

先進地の視察では、常任委員会では複数上げて上で絞るという手法を取られていたのでここで1つに絞らなくても複数上げて議会全体でしぼるということで、無理して絞らなくてもいいと思います。

笹田委員
岡本委員長

産業は課題が多いですから。

冒頭にお話ししましたように、今日はとりあえず皆さんの思いを上げてもらってそれで次の会に整理したものを出そうかと思っています。事務局から整理したものを送ってもらうようにします。その中から何点選ぶかということの話をさせてもらいたいと思います。あわせて外れるものもあると思います。そのことについて広報広聴に返すわけですから補足したような説明もいただければありがたいかなと思います。

牛尾委員

これを返すのはいいのですが、政策討論会が何をするかは広報広聴に返すわけではない。

岡本委員長

政策討論はしなくてはいけないが、それ以外は広報広聴委員会に返すわけですね。

笹田委員
岡本委員長
笹田委員
岡本委員長
牛尾委員
岡本委員長

返す作業はいらない。

では、産業建設委員会でこれだけ取ったよということでもいいのですか。

広報広聴の材料を参考にしてくださいと渡しただけです。

それでは、広報広聴はこれに対して答えていくということですね。

今までそれはやっている。

事務局からリストアップしたものを送ります。それから日にちを決めた

方がいいのかな。

牛尾委員 議会開会日の委員会であればいい。

岡本委員長 それでは、2月19日の開会日の委員会で行きましょう。そのときにリストアップしたものから項目を決めましょう。

笹田委員 もちろん政策討論会で議論してもらうことはいいのですが、せっかく出ているので委員会で協議すべきだと思います。政策討論会にかからなかったものも委員会で議論できると思いますのでその辺を委員長と副委員長で決めてもらってやればどうかと思います。

岡本委員長 政策討論会の項目を決めてそれ以外を委員会で討論するというのでいいですね。

牛尾委員 4月1日から通年会期になるわけですから、常任委員会は今まで以上に協議する課題はあると思います。極論を言うと、1週間とか2週間に一回、テーマを決めてするとかスケジュールを決めていく必要があると思います。

岡本委員長 それでは、今言われたことを議事録に残してもらってこのことについて協議したいと思います。

笹田委員 議運で話がありましたが、私が「イエス」と言ってしまった件ですが。今まで、議場で常任委員会が中間報告をしたことなんか聞いたことがない。

牛尾委員 私も何を言うのかなと聞いていた。条例で定められた常任委員会の中で、そこでの案件は常任委員会がするので他の方からあの委員会が動きが悪いとか言われる筋合いは全くない。

笹田委員 中間報告できないでしょう。

岡本委員長 私は中間報告というよりは、今まで勉強会でこのような話があったということに触れておいて、最後に未だかつて産業建設委員会で中間報告をしたことがないということ言うかと思っていた。

牛尾委員 議会最終日の委員長報告で前段か一番最後に今年1年このようなことがあったということをおくかです。

岡本委員長 そのようにしましょうか。私が「イエス」と言ったので。それではそれを委員長報告でいうということにしたいと思います。

[11 時 43 分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

産業建設委員長 岡本 正友 ㊟